

# 支援だより

第5号



県立金沢支援学校 連携支援グループ 地域支援チーム 令和8年3月

## 今年度の教育相談

今年度も、校内外から多くのご相談をいただきました。

校内での相談については、担任をはじめ、学部の教員、教育相談コーディネーター、進路担当、専門職、養護教諭など、さまざまな立場の教員が協力したり、必要に応じて関係機関とも連携したりしながら、子どもたち一人ひとりに合った支援を考えてきました。

校外からの相談については、地域の学校の先生方や保護者の方からご連絡をいただきました。特別支援学校のセンター的機能として、地域の学校の子どもたちの支援をともに考えるために、教育相談コーディネーターや専門職が地域の学校へ巡回相談に伺うこともありました。また、研修会の講師としてお招きいただく機会もあり、地域の学校の先生方とともに学びを深める時間となりました。

### \*巡回相談に行った学校

- 【金沢区】・能見台小学校 ・高舟台小学校
  - ・釜利谷東小学校 ・八景小学校
  - ・西富岡小学校 ・六浦南小学校
  - ・並木中央小学校
- 【礒子区】・梅林小学校
- 【横須賀市】・追浜小学校 ・鷹取小学校
- 《高校》・横浜明朋高校 ・釜利谷高校
  - ・横浜緑ヶ丘高校 ・礒子工業高校



### \*研修会の内容

#### 《小学校》

- 「教育のユニバーサルデザインと支援が必要な子どもの理解について」
- 「子どもたちの進路のためにできること～金沢支援学校の取組を通して～」

#### 《中学校》

- 「通常学級における支援が必要な子どもへの指導・支援方法～発達性ディスレクシアを中心に～」

#### 《高校》

- 「金沢支援学校のセンター的機能について」 等



本校に巡回相談や研修会の依頼がある学校の多くは、金沢区・礒子区・横須賀市北部など、本校の子どもたちが暮らす地域にあります。

地域の学校とつながり、子どもたちの支援を一緒に考えることで、障害理解が広がり、本校の子どもたちがより安心して地域で過ごせるようになることを目指しています。今後も地域の特別支援教育センターとして、地域の子どもたちの支援にかかわっていきたいと思います。



## 専門職の地域支援について

教育相談コーディネーターと共に、専門職も教育相談チームの一員として、専門的な視点での巡回相談や研修会への協力等を行っています。今年度、地域の学校から受けた相談の一部をご紹介します。

### \*ST より

地域の中学校から研修講師依頼を受け、「発達性ディスレクシア」についてお話ししました。発達性ディスレクシアは、読む・書くことに難しさがみられる特性で、小学校入学前後に気づかれることが多くあります。また、小学校高学年や中学校で英語学習が始まる頃に分かる場合もあります。以下のような相談にも対応しています。

#### 【読む】

- ひらがな、カタカナを読み誤る
- 漢字を読み誤る、もしくは読めない
- 英語（アルファベット）を読むことが難しい
- 文章の読みがたどたどしく時間がかかる 等



#### 【書く】

- ひらがな、カタカナを書き誤る
- 文章を書く際、平仮名の使用が多い
- 口頭では伝えられることでも、文章にすると同じように書くことが難しい 等



### \*PT より

地域の小学校を中心に、以下の様な相談がありました。

- 学習環境について
- 巧緻動作について
- 歩き方について
- 姿勢保持について



以下のような相談にも対応しています。

#### 【運動】

- 体の使い方について
- 歩き方について
- 階段昇降について



#### 【姿勢】

- 給食時の姿勢について
- 座位姿勢について

#### 【その他】

- 車いす操作、装具について
- 足の痛みについて 等

## 支援の知恵袋コラム

本校で活用している教材・教具や支援グッズ、支援の工夫等を本校ホームページ内『支援の知恵袋』にてご紹介しています。余暇やコミュニケーション支援など、ご家庭で活用できるものもありますので、ぜひご覧ください♪

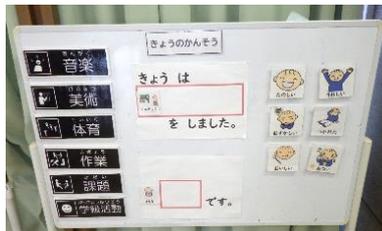
### 支援の知恵袋



このアイコンが目印です。  
随時更新中 ✨



朝の支度ボード



感想発表補助ボード



遊ぶもののボード



感覚マット



無限カラースカーフ



はみがきの学習



固結び練習